



入船だより

横浜市立入船小学校
校長 松本久美子
学校だより 9月号
令和8年8月28日発行

自然の力の脅威

校長 松本 久美子

この夏休みには熊本地震があり、建物が倒壊して人が閉じ込められたり、大規模施設で爆発が起こり、犠牲者がでたりしました。また、台風が千葉県に上陸し、通常とは真逆の東から西に移動することが起きました。大量の雨による川や水路、下水道の氾濫、人の力で建てた建物や整備された道路、水路があつという間に壊れたり流されたりして、そこでも犠牲者がでました。自然の力の強大さ、恐ろしさを目の当たりにしました。地面が揺れる地震、大量に流れる水を前には人の力はなんと非力なのだろうと感じたできごとでした。被害にあわれたみなさんにご冥福を祈るとともに一日も早い復興を祈っています。

学校行事も自然の力に対抗することができず、変更を余儀なくされたものがありました。子どもたちが楽しみにしていた校庭キャンプファイアーは大量の雨と雷のため、行うことができませんでした。また、夏休みに入つてすぐ、汐入小学校と一緒に行う予定だった水泳交流会は、日中の気温と湿度が高く、また照り返しが強すぎて会場の行き帰りやプールサイドが危険なため、大会前日に中止を判断しました。どちらの行事もできなかったことは残念でなりません。

テレビ番組を見ていると、そのような気候変動は地球温暖化が原因であると専門家が話しているのが聞こえます。そしてその地球温暖化の原因は人間のした環境破壊によるということも話されています。地震は環境破壊によって起こるとは言われていませんが、地震による被害は環境の変化と密接に関係しているといわれています。

自分たちの生活のささいなことも環境に影響を及ぼすと思って、生活の中で実行できるエコに地道に取り組んでいこうと思いを新たにしました。



今日から学校が始まりました。学校に子どもたちの声が響き、活気が戻ってきました。

天気予報によると、まだまだ暑い日が続きそうです。夏休みの生活リズムを通常に切り替えていけるよう、ご家庭でもご協力をお願いいたします。

横浜こども会議

7月21日(火)寛政中学校で、寛政ブロックの「横浜こども会議」が行われました。
5年生の横さん、村田さんが出席し、中学生や汐入小の人たちと一緒にいじめをしない・させない取組についての話し合いをしました。

8月28日(金)には鶴見区のこども会議に横さんが学校代表で出席します。

